

## 原木しいたけソーラーシェアリング見学会 報告

### ♣ 1.見学先 ♣

(有)高橋農園 (古河市上大野) ご担当：(株)森のソーラー 代表取締役 高橋恭嗣様

### ♣ 2.開催日 ♣

2018年12月21日 (金) 天候：☀ 最高気温：12.7℃

### ♣ 3.参加人数 ♣

①正会員 (個人)：8名

③特別会員：1名

計9名

※他2名(株)新星コンサルタントよりUAV操縦士として参加し見学会の様子を撮影した。

### ♣ 4.当日のスケジュール ♣

10:00	現地集合
10:05～10:50	見学・質疑応答
10:50～11:20	しいたけ狩り体験・記念撮影
11:20～11:30	しいたけ代支払
11:30～12:45	昼食
12:45	小林代表からお礼のご挨拶
12:50	高橋氏よりお土産(しいたけ)贈呈・解散

### ♣ 5.見学内容 ♣

#### ①ハウス内の原木しいたけ

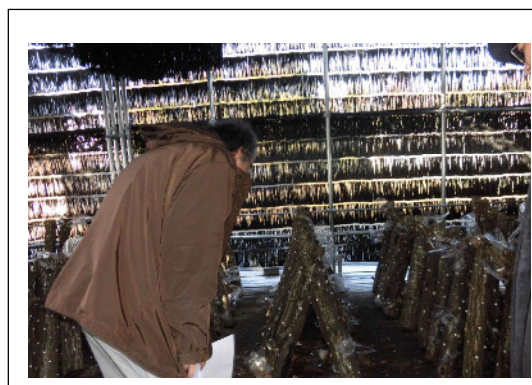
ソーラーパネルが設置されていないハウスの中の原木しいたけ。湿気があり見学者の眼鏡がすぐに曇る。木は大分産の「コナラ」で1本400円程度。



②ソーラーシェアリング施設とソーラーパネル下の原木しいたけ

ほだ場面積：450㎡ 発電規模：39.6kw 売電単価：36円 売電先：パルシステム電力  
収穫されたしいたけはパルシステムに出荷される。

架台の支柱部分を転用とみなし、導入の許可を得るといふ農転の仕組み



③ほだ木焼却炉

古くなったほだ木を燃やして暖房の燃料にしている。



#### ④しいたけ狩り体験

ソーラーパネル無しとあり、両方で刈り取り作業を体験した。

パネル無しのハウスのしいたけより、パネル下のしいたけの方が大きく実が詰まっていた。



#### ⑤集合写真

UAV で集合写真を撮影した。



## ♣ 6.所感 ♣

- ・高橋氏からはこの先の6次産業化への意気込みを感じた。
- ・古河発電所の場合、真夏(快晴)で約1万円／1日(冬は半分程度)にもなる売電額に驚いた。
- ・実際には、毎年返済以外のコスト負担があり売電金額を全額返済に充てることは出来ないため、17年間での均等返済だが、仮に売電額を全額返済に充てた場合、9年程度での返済終了が可能であろうというお話が印象深かった。
- ・(有)高橋農園も(株)森のソーラーもホームページがあれば、現在の高橋氏の取組みをもっと知ってもらえるのでは、と思った。

## ♣ 7.反省点 ♣

- ・会員への案内が見学会の23日前であったことが参加者が少なかった理由の1つであると思う。次回より情報公開は早めに実施すべき。
- ・当日は見学先の高橋氏と、参加者皆様のご協力のおかげで大きな失敗も無く、無事開催、終了することが出来た。